入札調書(総合評価落札方式:簡易型)

予 定 価 格	39,500,000	(消費税抜き)
最低基準価格	34,046,355	(消費税抜き)
基 準 評 価 値	253.164	(100/予定価格×1億)

1 工事名称　和歌山大学教育学部音・美・技棟等外壁改修工事

2 発注機関　国立大学法人 和歌山大学

3 開札日時　平成23年 9月15日　10時30分

執行者　岡本 保彦

立会者　門脇 弘和

単位:円(消費税抜き)

業者名	標準点＋加算点(A)	第1回入札価格(B)	評価値(A)/(B)×1億	評価値≧基準評価値	第2回入札価格(B)	評価値(A)/(B)×1億	評価値≧基準評価値	総合順位	摘要
(株)寺本工務店	128.000	38,200,000	335.078	○				3	
(株)藤平組	109.739	辞退	―	―				―	予定価格超過
(株)梶工務店	118.260	29,980,000	394.462	○				1	落札(低入札調査)
(有)芳野組	108.521	39,520,000	―	―				―	予定価格超過
(株)オオジ建設	128.000	39,700,000	―	―				―	予定価格超過
(株)島田組	112.173	32,500,000	345.147	○				2	
(有)西庄西本建設	109.739	52,300,000	―	―				―	予定価格超過
アサカワリフォーム(株)	121.913	38,000,000	320.823	○				4	
(株)上野山塗工所	121.913	39,800,000	―	―				―	予定価格超過
(株)小久保	106.086	49,890,000	―	―				―	予定価格超過

総合評価落札方式における加算点の評価結果表

1　工事名称　　和歌山大学教育学部音・美・技棟等外壁改修工事

2　総合評価落札方式（簡易型）

業者名	評価項目																			得点計	加算点計
	①企業の技術力											②企業の信頼性・社会性								
	施工計画（簡易型）					企業の施工能力				配置予定技術者の能力		法令遵守（ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ）		品質ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ及び環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	地域精通度	地域貢献度					
	工程管理に関わる技術的所見	材料の品質管理に係る技術的所見	施工上の課題に対する技術的所見	施工上配慮すべき事項	安全管理に留意すべき事項	同種工事の施工実績	工事成績	関連分野での技術開発の実績	当該工種の手持ち工事量の状況	資格	同種工事の施工経験	事故及び不誠実な行為	全社的な対応状況	ISO9000・ISO14000ｼﾘｰｽﾞの取組状況	地理的条件（近隣地域での施工実績）	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動による地域貢献度の実績	労働福祉の状況	災害協定への参加状況		
評価のｳｴｲﾄ	10					5	10				3	0							28	28.000
（株）寺本工務店	5					5	10				3	0							23	28.000
（株）藤平組	0					5	0				3	0							8	9.739
（株）梶工務店	5					5	2				3	0							15	18.260
（有）芳野組	0					3	2				2	0							7	8.521
（株）オオジ建設	5					5	10				3	0							23	28.000
（株）島田組	0					5	2				3	0							10	12.173
（有）西庄西本建設	0					5	0				3	0							8	9.739
アサカワリフォーム（株）	0					5	10				3	0							18	21.913
（株）上野山塗工所	0					5	10				3	0							18	21.913
（株）小久保	0					3	0				2	0							5	6.086

低　入　札　価　格　調　査　の　実　施　概　要

和歌山大学教育学部音・美・技棟等外壁改修工事

和　歌　山　大　学

調査を実施した業者名　（株）梶工務店
住所：和歌山県日高郡由良町大字網代２４８－２

項目	内容
１．その価格により入札した理由	入札事情説明書の通り。 （見積価格及び入札価格の内訳書を徴取し、本学予定価格算出内訳明細書と比較し、内容を確認した。）
２．契約対象工事附近における手持工事の状況	手持ち工事の状況は、別紙入札事業説明書の通り。
３．契約対象工事に関連する手持工事の状況	特筆すべきことはない。
４．契約対象工事箇所と入札者の事業所，倉庫等の関連（地理的条件）	工　事　箇　所　和歌山市栄谷９３０（和歌山大学栄谷団地構内） 入札者の事業所　本社，資材置き場の住所 和歌山県日高郡由良町大字網代２４８－２
５．手持資材の状況	本工事の足場材等の100%手持ち機材が使用でき、運搬についても自社、協力会社で搬入でき仮設費を安価に押さえることができる。
６．資材購入先及び購入先と入札者との関係	特筆すべきことはない。
７．手持機械数の状況	特筆すべきことはない。
８．労務者の具体的供給見通し	協力会社と長年の取引実績があり工事費について協力が得られ安価に施工できる。また、諸経費につい ては配置予定技術者が当社役員のため、給与面に関して一般管理費から充当することができ現場管理費を少なくすることができます。
９．過去に施工した公共工事名及び発注者(過去10年間)	別紙の通り。
10．１から９までの事情聴取した結果についての調査検討	特に問題点は見受けられない。工事費内訳明細書の提出を求め，内容を調査した結果誤算はなく、設計図面どおり積算を行っている。価格差は当該会社の受注意欲によるところであり，適切な施工ができると思われる。
11．９のうち文部科学省関係工事の成績の状況	「過去の施工実績の施工等に置いて不誠実な行為等はない。」
12．経営状況＜公表しない＞	
13．信用状態	①建設業違反の有無　無 ②賃金不払いの状況　無 ③下請代金の支払い遅延状況　無 ④その他
14．その他の必要な事項	特になし。